



くしもと 議会だより

2015年9月

Vol. 21

南紀熊野ジオパーク・ジオサイト

和深海岸

海底扇状地にできた砂岩泥岩互層のタービダイト

正副議長挨拶	P2
3月定例議会概要	P3
6月定例議会概要	P4～P5
一般質問	P6～P15
議会の動き・編集後記	P16

3月 定例会

概要

平成27年第1回定例会は、3月5日（木）より20日（金）までの日程で開催されました。

提出された案件は当局から条例案件27件、補正予算案件10件、平成27年度当初予算案件19件、その他の案件9件の審議が行われました。



主な議案等

○串本町コミュニティバス運行に関する条例の制定について

・町内各地での説明会開催を経て、10月1日から運行する町営コミュニティバスについて、利用料などを定めた条例（第1条、第12条）を制定しました。
・議会からもJRとの乗継、各路線との乗継に支障がないよう求めました。

○串本町学童保育所条例の一部改正について

・現在開所されている3カ所から、4月から新たに雲雲学童保育所が開所されることから、条例の一部を改正しました。



平成27年度 串本町一般会計当初予算

総額100億9400万円（前年度比10億3700万円、11.4%増）

歳出の主なものと事業

障がい者自立支援事業	5億3341万7千円
田並ごみ焼却場跡地整備事業	5億3122万円
病院事業会計繰出金	4億989万7千円
国民健康保険事業特別会計繰出金	4億653万9千円
衛生施設事務組合分担金	3億6286万1千円
後期高齢者医療特別会計繰出金	3億5197万6千円
介護保険事業特別会計繰出金	3億4786万6千円
防災行政無線同報系デジタル統合整備事業	2億3843万5千円
町社会福祉協議会建設補助事業	2億円
消防救急デジタル無線整備事業	1億9149万9千円
前地町営住宅建設事業	1億6127万6千円
串本地区地域防災拠点施設整備事業	9519万1千円

議長に寺町議員 副議長に橋爪議員を選出



橋爪和雄 副議長



寺町 忠 議長

去る5月22日の平成27年串本町議会第2回臨時会において、正・副議長を新たに選出する選挙を行い、その後、常任委員会等の構成を決定しました。

就任のご挨拶

町民の皆様には、平素より町議会に對しまして、ご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。
平成27年第2回臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、議長、副議長に就任いたしました。
誠に身に余る光栄であると共に、その使命と責任の重大さを痛感して

いるところであります。
町議会の果たすべき役割を十分認識し、従来の慣例にとらわれることなく、より一層の創意工夫と努力を積み重ねるとともに、今まで以上に危機感とスピード感を持って取り組んでいかなければなりません。
また、議会と執行機関が真摯な議論を重ね、町民の皆様が住み慣れたまちで、安全で安心して暮らせるまちづくりを実現するために、町民の望む方向性を的確に把握し、諸問題の解決に向け最善の努力を尽くす決意でございます。
今後とも引き続き、議会活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

各委員会のメンバー紹介

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	議席番号	氏名
芝山定史	沼谷美次	川勝昇	寺町忠	橋爪和雄	結城力	水口崇	梅野光児	長脊守	佐藤武治	鈴木幸夫	仲江孝丸	濱田勝裕	漆畑繁生	氏	
○				○	○				☆	★		○		総務産建	常任
	○	○				○	○	☆			★		○	文教厚生	
☆	○			○			★			○	○	○		議会運営	
○	○			○			○		☆		★			広報	特別
☆	○	★		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総合開発	
	○													後期広域	一組
	○										○			紀南環境	
○	○			○		○				○	○			衛生組合	

★委員長 ☆副委員長

6月 定例会

概要

平成27年第2回定例会は、6月17日から26日までの会期で開催されました。提出された案件は、当局から報告2件、議決案件19件、議会から発議案件2件について審議しました。

◎串本町一般会計繰越明許費

・総務費（16件）	162,146千円	・土木費（5件）	409,097千円
・衛生費（1件）	1,102千円	・消防費（1件）	11,135千円
・農林水産費（1件）	3,000千円	・教育費（2件）	733,415千円
・商工費（2件）	8,995千円	・災害復旧費（2件）	7,500千円

◎串本町簡易水道事業特別会計繰越明許費

・衛生費（1件）	8,000千円
----------	---------

一般会計補正予算

○コミュニティバス運行経費	4,200千円
○防災対策費	3,643千円
○ふるさとのまちづくり応援基金	2,500千円
○農村・地域防災減災事業	6,000千円
○山村地域力活用事業補助金	2,622千円
○観光振興費	9,447千円
○サンゴ台中央線新設事業	92,000千円
○前地町営住宅建設費	7,800千円
○消防施設費	4,278千円
○学校給食管理費	51,120千円

◎工事請負契約の締結について

- ・中間処理施設建設工事（田並地区）
兵庫県西宮市 極東開発工業株式会社と420,120,000円で工事請負契約しました。

◎財産の取得について

- ・コミュニティバス運行用備品としてマイクロバス（25人乗）4台購入
串本町 姫 オザキ自動車と28,550,480円で契約しました。
- ・串本町防災行政無線戸別受信機の取得（取付費含む）
海南市 株式会社サイバーリンクス海南支店と132,051,600円で契約しました。
- ・消防救急デジタル無線活動波機器整備備品一式
和歌山市 西日本電信電話株式会社和歌山支店と132,829,200円で契約しました。

4・5月 臨時会

平成27年第1回臨時議会の概要

平成27年4月13日(月)に開催されました。

(審議案件)

○専決処分の承認6件

- ①串本町税条例の一部を改正する条例
- ②串本町過疎地域自立促進特別措置法による町税の特例に関する 条例の一部を改正する条例
- ③串本町半島振興対策実施地域における固定資産税の特別措置に 関する条例の一部を改正する条例
- ④串本町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- ⑤串本町国民健康保険条例の一部を改正する条例
- ⑥平成26年度串本町一般会計補正予算（第11号）※歳入歳出14,224千円の減額補正

○平成27年度串本町一般会計補正予算（第1号）

【原案可決】

平成27年第2回臨時議会の概要

平成27年5月22日(金)に開催されました。

正・副議長 投票結果

【議長選挙】 投票総数：14票 / 有効投票：13票 / 無効投票：1票
寺町 忠：10票 / 水口 崇：3票 / 白票：1票

【副議長選挙】 投票総数：14票 / 有効投票：13票 / 無効投票：1票
橋爪和雄：9票 / 漆畑繁生：2票 / 仲江孝丸：1票
水口 崇：1票 / 白票：1票

(審議案件)

- 串本町教育委員会委員の任命について
- 串本町介護保険条例の一部改正について
- 平成27年度串本町一般会計補正予算（第2号）
- 平成27年度串本町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
- 平成27年度串本町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

【岩谷悠史氏の任命に同意】

【原案可決】

【原案可決】

【原案可決】

【原案可決】



一般質問



漆畑 繁生

申本町の人口減少は、2040年には、和歌山県で上位6番目にあたると約9,000人になると推計されています。若い世代の住める町にしたいという思いはあります。平成22年の国調に置いて当町は人口18,249人に、15歳以上就業者数6,968人、約38.2%の人口が働いていません。県下平均が45%で北山村30.9%、古座川町36.5%につぐ下位3番目です。ハローワークにおいても御坊市について県下2番目の求人数の少ない町です。この町の資源を生かした職業を掘り起こす為にも専門知識をもった人材の育成につとめ、リスクをとって産業をつくっていく必要があるのではないのでしょうか。

くしもと町立病院経営について

平成26年末一時借入金金が2



億、平成27年には25億となっており、一時借入金については年度末に償還しなければならぬルールになっているが償還されていない。むしろ5千万増える計画になっており経営が悪化している。委託料、材料費等入札により競争原理を十分働かすようにして価格を下げるようにしなければならぬ。又入院については病床利用率を80%以上を達成し、流動資産から流動負債の差し引き、黒字を確保しなければならぬ。



濱田 勝裕

先日のトルコ軍楽隊の演奏会の件で、入場できなかった方々から、メールや苦情が多かったです。この事をどう思いますか？

答 町長

一番の問題点は現場の職員で、主要な幹部職員が洋上追悼式典、陸上追悼式典の協議に入っていて、誰かが指示を出してくれずと指示待ちになっていました。

問 濱田

町長はこの整理・誘導をしていた職員を把握していますか？

答 町長

個々には分かっています。が、配備された職員が現場にいたと思います。消防法を犯してまで、立見のお客さんを入れたのに、前の方に空席があったのはどういうことでしょうか？

答 町長

多分空いている席はVIPの席だったと思います。

問 濱田

エルトゥール号遭難の地であるわが町で、エルトゥール号の記

述がされている教科書が採択されていないのはおかしいと思います。東牟婁郡全域で採択してもらってはどうでしょうか？

答 教育長

エルトゥール号に関して載っている教科書を採択しようという方向になつていてと思います。ただ私の意見だけで通る話ではありません。強く呼びかけたいと思います。

問 濱田

和歌山県知事も和歌山県とトルコの歴史と言われているので、知事に働きかけて、和歌山県全域で記載された教科書を採択するよう知事をお願いしていただけないでしょうか？

答 町長

思いはありますが、それぞれの立場があつて、私が教育の中に言葉をはさむのは筋違いになるのではないかと思います。

問 濱田

空き家対策特別措置法が5月26日から施行されることになりました。当町には今にも壊れそうな家屋が沢山あります。この法律を利用して早急に解体する必要があると思います。慎重姿勢ばかりでは駄目なので次の段階へ速く進めないでしょうか？

答 副町長

いつ壊れても構わない状態の空き家は撤去の補助金を出しても撤去をうながすのが必要ではないかと思っています。

支払能力を無視した国保課税は違法

質問項目と質疑応答の一部をご紹介します



仲江 孝丸

3月議会では

- 1、同和对策事業の総括を。
- 2、ジオサイトの活用と世界ジオパークめぐり取組み。
- 3、戦争の愚かさを語り継ぐために。
- 4、払える国保にしていくな。

6月議会では

- 1、国保税の値上げを抑えるために。
- 2、町の民営化と文化水準を高めるために。
- 3、終戦70年と不戦の誓い。
- 4、大型共同作業所の現況と今後。
- 5、地方公務員の職務専念義

務と兼業禁止。

国保問題 6月議会

問 仲江

医療費が上がればそれに応じて国保税を上げていくと言っている。であれば今後際限なく上げざるを得ない。担税力についてでもっと真剣に議論が必要ではないか。

答 副町長

申本町の国保税負担は県下で下から5番目。所得の中ではじき出すのが基本。

問 仲江

税という徴収方法を取っている以上、これだけ要るからこれだけ取るというやり方は法律の趣旨に反している。国保会計は低所得者が多く加入する構造的な弱点がある。負担を抑えるためにはあらかじめ一般会計からの繰り入れを組み込む必要がある。

答 副町長

申本町は県の一人当たり平均繰入額の10倍近く繰り入れられている。

問 仲江

申本町が国保税を上げず繰り入れを増やしてきたのは議会が議案を撤回させたり、不均一課税の統一を遅らせた事も要因の一つ。国保事業の県下統一に向けて、繰り入れの必要性を県に迫るべき。

答 副町長

現状制度そのものが対応しきれない状態なのは私も同感だが、制度がある以上はこういう形で進めざるを得ない。

平和問題 3月議会

問 仲江

空爆は過去も現在も無差別大量殺戮であり、許してはならない。申本町における空襲による死者は60名以上。しかし同じ戦争の死者であつても、軍人と違って民間人には何の補償もない。救済措置を国に求めることが必要。

答 町長

死者の数は初めて聞いた。町としてでも当時の事を検証してみたい。

問 仲江

植松の地下通信基地・大島水谷地下壕・潮岬海軍望楼など戦争遺跡の発掘・保存・活用を。

答 町長

今後その施設をどうするのかといった基本的な位置づけを検討する必要がある。



戦争遺跡 植松海軍地下送信所

図書館改善 6月議会

問 仲江

一番の問題点は歴代図書館長が教育委員会所管の課長と兼務であり、図書館長としての専門的知識を持ち合わせていないこと。解決の方法として非常勤でも構わないので、一定規模の図書館で司書経験のある人を図書館長に招いてはどうか。

答 教育長

本来の図書館の在り方を前向きに考えなければいけないので、そういった方向で考えています。



鈴木 幸夫

3月議会の一般質問

まちづくりについて

(施政方針から)

①まち・ひと・しごと創生法から今後の取り組みについて

○本町の計画（地方版総合戦略）は

②今後のまちづくりの課題について

○子どもたち・社会的弱者を取りまく状況
・いじめ、不登校の防止について
・社会的弱者の就労支援について

：現状と今後の取り組み：

3月議会最終日に、平成26年度補正予算として、まち・ひと・しごと創生法に関連する財政措置として、地域消費

喚起・生活支援型等の交付金として上程されたが、町の対応について訊ねた。

（町長）「新たな時代を迎えたと感じる。地方創生先行型は、関係機関と協議しながら『地方版総合戦略』を作成する。今回の交付金は努力する町に、応分の金額を交付するとの考え方。知恵をしっかりと効な使い方を考えたい。」

また、まちづくりの視点として、子どもたちや社会的弱者を取り巻く状況にも触れ、いじめ、不登校問題、障がい者就労への支援等について町の対応について尋ねた。

6月議会一般質問

まちづくりについて

(地方創生に向けた取り組み)

①まち・ひと・しごと創生法から今後の取り組みについて

○国、県の動向を受けて本町の取り組み

○地方創生関連事業についてまち・ひと・しごと創生本部、地方版総合戦略の策定、体制、スケジュール
○申本町長期総合計画との関わり

○地方創生の町民への周知について
国、県の動きとして、それぞれの各自自治体に対して地方人口ビジョンと地方版まち・ひと・しごと総合戦略の策定が求められている。本町の取り組みについて、過去の地方創生の取り組みの検証と、町独自の政策の必要性について訊ねた。

また、総合戦略策定の組織体制とスケジュールについては、性別、年齢などバランスのとれた組織の人選とパブリックコメント（広く公に意見・情報・改善案などを求める手続）の活用を提起した。

（町長・企画課）「現在人口ビジョンの作成を進めており、地方版総合戦略は、策定費用を平成26年度で計上、5月に外部機関との業務委託契約を締結。交付金上乗せ対象となる10月中の提出をめざす。策定組織は、役場職員からなる創生本部と外部有識者からなる推進本部を設置。地方版総合戦略は申本町長期総合計画の一部と位置付けており、すり合わせながら並行して策定を進め、有効な施策を考えると述べた。また、パブリックコメントの活用も含め努力する。」との事。



馬坂（通称）からの眺望

わたしや串本
両浜（りょうはま）育ち
色の黒いは
ごめんなれ
――串本節――

馬坂からの、
串本、古座方面をみわたす。
串本地区は
海（上浦、下浦）に
挟まれている。
このような地形を
地元では、
両浜という。



佐藤 武治

3月議会一般質問

エルトゥールル号を題材にした「海難一八九〇」が樫野地区や田原地区にて撮影が始まったが、町民の間には本当に映画が必要なのかと言う声がある、今後見込まれる効果や、十二月の公開に向けて当局の取り組みについて尋ねました。

町長からこの映画は、町の大きな歴史財産であるという位置づけが必要で、後世に忠実に伝えていく努力をすべきである。又、観光の財産であり経済の財産であると考えている、今後は語り部の養成やボランティアガイド等を考えている。セットの一部や写真展などを町民の方に見ていただけるようにして映画を観光のツールとして町を活性化していきたいとの答弁がありました。

次に空き家問題と対策について質問しました、和歌山県の空き家率は全国で七番目、数は八万六千戸で全国三番目であり、串本町の現状も高いのではないかと、把握しているのか尋ねました。



して調査をした時は、廃家屋が五十一軒であった。単に空き家だけの戸数は把握していないとの答弁でした。私が調査した潮岬地区で約百件ある中で町内全体では相当数の空き家があると思われる、空き家になると管理が行き届かず近隣に迷惑がかかる他、地震等の災害で倒壊し避難路を塞ぐ問題も出る、早急な対応が必要である。又、所有者が建物壊さない理由の一つに固定資産税の軽減措置がなく、税金が六倍になる事も考えられるが、猶予制度や解体費用の一部補助はできないのか対応を求めました。

当局からは、現状の税法、地方税法、町条例では猶予制度は困難であると考える。

神戸市、兵庫区、京都の東山区での空き家の再利用や予防策を紹介し、町も成功例を参考にして予防に取組む事が大事である。

町民が安心して暮らせるよう取組んで頂くよう要望しました。



寺町 忠

3月議会一般質問

今回は教育環境の整備と課題について三項目の質問をしました。

(一) 児童生徒の安全を守る対策をどうしていくか。

○紀の川市での事件を受けて教育委員会として今後どう対応していくか。

答 かしゅう君の家の再確認を徹底させていきたい。

(二) 学校統合について

○文部科学省の示す学校統合に関する基本的な考え方について教育委員会としての考え方は。

答 統合について田原小、出雲小、大島中の三校で保護者アンケートを実施しましたがすべての学校で賛成が過半数を超えていないというところで少し間を置いて検討してみたいと考えています。



(三) 全国一斉学力テストと教育環境整備について。
○学力向上には本を読むということが非常に役に立つといわれています。学校図書館に司書の配置を求めました。





結城 力

私は、3月議会・6月議会で国民健康保険税値上げの問題、これからの私たちの町の行く末を大きく左右する地域創生事業の取り組み、18歳以上の若者が来年の参議院選挙から選挙権を得られるようになったことに伴う若い人たちへの主権者教育の必要性、について一般質問を行いました。



国民健康保険税の値上げにつきましては、当局は今年度の値上げに引き続き、今後2年間更に値上げを検討しています。これは平成30年度に国民健康保険制度が町から県へ保険者が移行し、広域で運用することに伴うものです。これまで串本町の国民健康保険は慢性的な赤字を一般会計から繰り入れをして、住民の皆さんへの保険税の値上げを抑えてきました。県からの指導もあり3年間で国民健康保険財政の収支均衡を図るために値上げをしようとするものです。

平成27年度の値上げについては、保険税と国民健康保険財政赤字とのアンバランスが大きいために、これを是正するために私は賛成しました。しかし、今後2年間の値上げについては保険財政の収支均衡の視点だけで値上げを行

うことは慎重になるべきです。町民の皆さんの生活を守るために、担税力（町民が税を負担する能力）と町の財政力（町が保険税を抑えるために支出できる能力）を最大限見極めてこの問題に対処すべきです。

厳しい串本町財政であるがゆえに、無駄を省き、限られた財源を町民の暮らしを守るために振り向けるように、3月議会で質問をしました。

国民健康保険税の値上げの問題は、串本町政が町民とどのように向き合うかが問われる重大な課題です。この問題については、町民の皆さんが重税感に苦しむことの無いように、暮らしや医療を受ける権利を守るために取り組み続けます。

政府も本格的な取り組みを始めました。がんばり知恵を出す町には支援を厚く行うという、地方自治体間の生き残りをかけた戦いの始まりです。これから地域再生計画（地方版地域総合戦略）が町当局によって作成される運びとなりますが、一過性のイベント事業に陥らないように、串本町が持続可能な町として次世代に託せるような、足腰の据わった具体的かつ実践的な計画となるように努めてまいります。



串本町の行政課題やこれからの串本町の行く末について、機会があれば皆さんと話し合いたいと思います。

（一）橋杭公園整備

和歌山東漁協の協力を得て駐車場の拡大等早期実現を

【町】漁協の建物の補助金処理関係で一年位遅れる予想。

（三）発泡スチロール工場備品台帳と現品に相違ある。

発泡大型作業所について契約に従った処理を求める。

【町】町契約条項に従い対処する。



▽6月議会

（一）町長の政治姿勢

○議会審議資料は、十分整え議案と同時に配布すること。

○議会での約束事項は誠実に実行すること。

【町】指摘事項については取り組みしていく。



（二）空き家対策

空き家対策特別措置法実施に伴う町の取組方
実状調査不十分、防災、不衛生、生活環境保全等、特定空き家対策に取組むこと。

【町】対策法に従い取組みを進める。



（三）稲村公園計画と町の責務
平見町有地（十一万六千五百四十五㎡）はラムサール公園建設用地として平成十八年名鉄から譲渡された。約束通り公園計画を進めること。また高速度が接近する計画、防災対策としても、連絡道の実現に努力されたい。

【町】現在農道建設中、公園計画は取組む。取合道は努力する。



（一）地域資源を活かした町づくり農業振興対策

我が町の農地面積八百二十一ヘクタール、耕作面積六百七十七ヘクタール、荒廃農地百四十四ヘクタール

串本に適した振興対策を関係機関と協力して取組みすること。

【町】サイパン芋振興等J Aを支援して推進していく。



沼谷 美次

3月議会 一般質問

串本町の行事やイベントについて

【問】今年度は、今までの行事やイベントの他に、新たに日本・トルコ友好125周年記念事業、わかやま国体と既に決まっていますが出来るだけ重ならないようにしてもらいたい。（町長）先日の課長会議の中でもその件で協議しました。まず年度初めに行事、イベントを各課から挙げ、行事、イベントが重なるようなことは極力避けていきたい。

吉野熊野国立公園の規制緩和について

【問】担当課長がかわったり、新年度の際に出来るだけ取り上げています。自分の土地であつても100%活用出来ない。緩和される事により防災で高台への声もある中で十分に活用出来、串本町の経済発展に結びつくと思います。議員有志で和歌山県選出の国会議員の方々に陳情した際規制緩和に前向きな言葉を頂きましたが、気になって

いる所です。その後、規制緩和について動きがありましたか。

【産業課長】環境省によりますと色々な手続の後、官報の告示。これは今年の8月から施行される予定。

日・ト映画制作について

【問】1月21日檜野、23日荒船の撮影現場の地元の方の炊き出しボランティアの協力を得、これは串本町にとっても大きな町おこしの材料の一つになったと思います。ところで、映画にかかわった宿泊費等の経済効果は。又、町長は平成にっぼんの首長として月刊ガバナンスで自治の自画像として紹介されており、今や町長は全国区となっておりますのでトップセールスをお願いしたい。

【町長】経済効果については一ヶ月半からの間で4,500万、4,600万位だと聞いております。

トップセールスについては、これこそ本場に大きな起爆剤の一つとして今後とも頑張っていきたいと思っています。

6月議会 一般質問

課の設置について

【問】我が町も認定こども園が計画されていますが、保育園、幼稚園それぞれ所管する担当課が違ふ訳です。これらを一つにする訳ですから合併後、組織を

縮小し続けてきた串本町ですが、少子化問題・子育て問題・幼児教育と子どもに関することが多くあるので、子ども課のような設置は。

【町長】将来の子どもたちのことを考えた時に私は必要であるといった考え方を持っておりまして、十分検討をし、来年方向を出していきたい。

通級指導教室について

【問】現在の町の現状と取組み、又現在設置されていない中学校の設置について。

【教育長】現在定員一杯で、もう一学級を要求しております。又、中学校ですが、せっかく小学校で指導を受け自立してきたのに、中学校にないと言う事で県の方に要望しております。そんな中で町が支援員を多く置いてもなっております。

映画「海難1860」

【問】この映画を経済とく教育に結びつけていくには。

【町長】荒船海岸に組み立てられたセットを東映の方から町が払い、映画が上映される頃、同時にセットを組み立てて多くの方々に見てもらいたいと考えています。組み立ててお金がかかりますので、9月議会に予算の計上させて頂きたいと思っております。



【教育長】この映画を見ることによって子ども達の道徳の勉強になると思うので、できれば文化センターで一つの所で生徒達が見る機会があればいい、これからは町長にも話をすすめていきたい。

【問】より多くの皆さんに史実を知ってもらうのに町内の医療機関の待合所とか社協等に置くというのはいかがでしょうか。

【教育長】事実を知ってもらおうという事で置く場所があれば何冊か増刷しておりますのでそこへ置いていければと思います。

地消が食材調達委託か）

【答】一部地元食材も取り入れたが、全てが無理と思われるので、食材調達も委託の方向でいきたい。計画当初から地産地消の検討も行われず、地産地消の発言は、町民に誤解を招くおそれがあると、指摘

【問】地元食材を活かしたおいしい給食への取組みは？（他の自治体等の取組みを二、三紹介）

【答】地元食材を活かし、おいしい給食、子どもが給食を待ちどろしいと思うような給食づくりを積極的に取り組みたい。（教育長）

【問】五億円事業規模で、スタートした給食センター事業が、現在、八億円事業になっている原因は何か？

【答】事業スタートした時五年ほど前より物価が上昇、一千食規模を一千三百食規模に変更した事、食への安全基準が変わった事、消費税が上がった事等々です。（事業案として漏れしていた事項もあるのではと指摘）

【問】給食センターが完成して、各学校側の荷卸し場所、配膳場、学校の確保、配膳車の手配等、準備は整っているのか？

【答】配膳車については、配膳車の持っているところに委託予定、学校改良については、今後検討して六月議会に予算を上程するつもりです。（この事柄が事業案として詰め甘い部分である。こんな事で給食セン

6月議会 一般質問事項

「福祉政策について」

①高齢者の見守り活動について

【問】高齢者の人数等現状を把握しながら、鍵の場所、非常用連絡先のシステム化が出来るのか？

【答】現在串本町では六十五歳以上の人数は、七千二百五十三名連絡希望先も福祉課のほうでは、登録制で行っているが、細部システム化は、色々な問題をクリアしなければならぬが、取組んでいきたい。

②子どもの見守り活動について

【問】子どもの安全を確保しつつ、開かれた学校への取組みはどうか？

【答】平成二十年度から共有コミュニティに取組んでいるが、今後は、学校が地域に助けられるのではなく、学校が積極的に地域を開いていく方向を目指したい。

③身障者の働く場への支援について

【問】身障者の障害の程度に合せ、社会の一員としての意識の向上あるいはハビリの為に

も、働く場づくりが必要では？

【答】大変大きな難しい問題ではあるが、今後考えていかななくてはならない問題である。

【問】国民健康保険は十四か所延べ二百人に説明しました。他の項目も色々と工夫しているが、浸透しているかは疑問がもたれる。（広報に載せたからそれである）

【答】健康診断など必要か？国民健康保険の串本町の状況、なぜ値上げに至ったか？ジェネリック薬品をなぜ推奨しているか？等を例に掲げ町の町民への説明不足ではないか？

【問】国民健康保険は十四か所延べ二百人に説明しました。他の項目も色々と工夫しているが、浸透しているかは疑問がもたれる。（広報に載せたからそれである）

【答】健康診断など必要か？国民健康保険の串本町の状況、なぜ値上げに至ったか？ジェネリック薬品をなぜ推奨しているか？等を例に掲げ町の町民への説明不足ではないか？

【問】素晴らしい形で出来たこの映画を、串本町の史実を後世に伝えていく事と、経済効果にどう結びつけていくかが、今後の最も重要な課題であると考えられるが、どの様に考えているか？

【答】現在までの五千二百万円程度の経済効果がありました。今後は、商工会、観光協会、等と連携しながら得られる様努力したい。史実を後世に伝えられる様、教育委員会中心に努力します。



芝山 定史

3月議会 一般質問事項

「給食センターについて」

串本町の給食センターは、三月十二日に入札が行われ今、スタートが切られました。

只、詰め甘いところが多く見られるのでは思いから次の項目を一般質問しました。

【問】給食実施予定時期とそれまでに行う項目工程は？

【答】工事完了十一月末、十二月準備期間、来年一月スタートの回答を得ましたが、詰めるべき課題も多くありました。

【問】生徒数の減少とこの給食センターの規模は？

【答】一千三百食規模の給食センターでありましたが、五年後には、一千百食程度で良いと判明。今後は機械メンテの期間の考慮と、現在対象外の幼稚園児等への給食も考えていく。

【問】運営の方法は？（委託か直営か）

【答】委託の方針（公平かつ串本町にとって有効な発注方法を要する）

食材の確保方法は？（地産



橋爪 和雄

農業の振興について。

(1) 町民、生産業、行政、関係団体等の連携した取り組みについて。

① 串本町の独自の加工品の開発について。

② 地産地消の取り組みについて。

③ 担い手育成(支援)について質問しました。

問 加工品の取り組みに対して町の考えを聞きました。

答 機械の整備等に対し、県や関係団体と相談しながら補助金を採っていききたい。

いいものであれば農協とも協力をさせていただいて、努力をしていきたい。

問 紀州材の補助金の実績と今後の方向について聞きました。

答 七十五件の六千万円の補助金を出している。

今年度で切れるが、来年度以降も継続できるように協議をしている。

問 木材一〇〇%に近い庁舎、施設の建設について質問をしました。

答 実際に二階建てで震度七以上の耐震力を持った総木材で建設された庁舎があるがコストの問題が気になる。

これから木材を多く活用をしていきたい。

問 地産地消の取り組みに、農業団体、農業者、町民、行政が連携した協議会の設置について。

学校給食等への食材供給の仕組みの体制づくりの取り組みについて質問をしました。

問 町として元気な若者への世代交代ということで、新規就農者への担い手育成支援について質問をしました。

和歌山県町村議会全議員研修会

日 時：平成27年 8月 4日(火) 13:30~15:00

場 所：串本町文化センター

講 演：「尊厳を保持して暮らせる社会の実現」

講 師：堀田 力 氏(弁護士・さわやか福祉財団会長)

【講演内容】

日本の福祉社会の変化を学習する。

1. 2000年以前・遅れていた日本の福祉社会(家族が介護する社会)

2. 2000年・介護福祉社会制度(介護保険制度)の制定

※当時先進していたドイツ、オランダよりより良い制度となる。

3. 2005年・要支援、地域包括ケアを追加する。

4. 現在・地域の共助が必要な時代となる。

5. 未来(2025年)・介護保険料¥3,000(制定時)が¥10,000を超す見込み

理由：高齢者が増える為

共生(共助)をうまく取り入れている町の凡例を学ぶ。

山形県川西町／大分県竹田市／島根県雲南市

【出席者状況】串本町議会議員 13名

平成26年度政務活動費の収支報告

政務活動費は、議員が実施する調査研究、研修、広報・公聴、要請陳情、住民相談、各種会議への参加等町政の課題及び町民の意思を把握し、町政に反映させる活動その他の住民福祉の増進を図るために必要な活動に要する経費として年額20万円を交付しています。

議員は条例に定める政務活動に要する経費に従い支出し、翌年度に領収書等を添えて収支報告書を提出します。

この収支報告書は、役場分庁舎3階議会事務局にて閲覧することができます。

(単位：円)

議員氏名	交付額	支出額							収支差引額 (返還額)
		調査研究及び研修費	広報・公聴費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成・購入費	事務費	支出計	
漆畑 繁生	0							0	0
瀧田 勝裕	200,000	101,750				104,059		205,809	0
仲江 孝丸	0							0	0
鈴木 幸夫	200,000	96,900	10,000			66,616	18,478	191,994	8,006
佐藤 武治	200,000	49,447	10,000	48,684		46,845	5,625	160,601	39,399
長脊 守	200,000	19,906	16,480	41,300		62,046	3,363	143,095	56,905
梅野 光児	200,000		60,000	41,300		105,707		207,007	0
水口 崇	200,000	186,822	25,500		14,210	38,800	19,824	285,156	0
結城 力	200,000					38,907		38,907	161,093
橋爪 和雄	200,000	87,330				56,002		143,332	56,668
寺町 忠	0							0	0
川勝 昇	200,000	106,589	70,860			40,560		218,009	0
沼谷 美次	200,000	90,055				56,160		146,215	53,785
芝山 定史	200,000	58,093	15,100			77,453		150,646	49,354

○掲載は議席番号順です。

議会の動き

《本会議》

- ・3月 5日～20日 第1回定例会
- ・6月 17日～26日 第2回定例会

《臨時会》

- ・4月 13日 第1回臨時会
- ・5月 22日 第2回臨時会

《委員会》

【議会運営委員会】

- ・2月 26日 第1回定例会の運営について
- ・3月 27日 議決内容の協議について
- ・6月 9日 第2回定例会の運営について
- ・7月 14日 一般会議について、議会放映について

【常任委員会】

- ・2月 23日 文教厚生常任委員会
- 〃 総務産業建設常任委員会
- ・3月 5日 文教厚生常任委員会

- ・3月 12日 総務産業建設常任委員会

- 〃 文教厚生常任委員会

- ・4月 2日 総務産業建設常任委員会

- ・6月 8日 文教厚生常任委員会

- ・6月 17日 文教厚生常任委員会

- ・6月 18日 総務産業建設常任委員会

- ・6月 19日 文教厚生常任委員会

- ・7月 14日 文教厚生常任委員会

【特別委員会】

- ・2月 6日 議会広報特別委員会
- ・3月 11日 串本町総合開発特別委員会
- ・5月 22日 串本町総合開発特別委員会
- ・6月 26日 議会広報特別委員会
- ・7月 22日 議会広報特別委員会

【全員協議会】

- ・4月 13日 串本食品のHACCP事業について

議長 公務日誌 (主なもの) (H27年2月～7月)

- 2月
- 3日 近畿自動車道紀勢線すさみ・那智勝浦間建設促進協議会要望活動（東京都）
 - 12日 議長・副議長・事務局長研修会（みなべ町）
 - 16日 東牟婁郡町村議会議長会議（那智勝浦町）
 - 20日 新宮周辺広域市町村事務組合定例会（新宮市）
 - 〃 南紀園定例会（太地町）
 - 〃 紀南学園定例会（新宮市）
 - 23日 県町村議会議長会議及び県幹部との意見交換会（和歌山市）
- 3月
- 4日 串本町土地開発公社理事会（串本町役場）
- 4月
- 14日 県町村議会議長会決算監査（和歌山市）
 - 19日 串本町商工会女性部通常総会（ロイヤルホテル）
 - 20日 新宮周辺広域市町村事務組合例会監査（新宮市）
 - 22日 近畿自動車道紀勢線すさみ・那智勝浦間建設促進協議会御礼活動（東京都）
- 5月
- 9日 串本町社会福祉総合センター（仮称）建設工事安全祈願祭（サンゴ台）
 - 11日 紀の国わかやま国体串本町実行委員会第3回常任委員会、第4回総会（文化センター）
 - 12日 東牟婁郡町村議会議長会議（那智勝浦町）
 - 13日 田辺自然保護官事務所開所式（田辺市）
 - 14日 健康づくり推進協議会（地域保健福祉センター）
 - 17日 串本町身体障害者連盟定期総会（地域保健福祉センター）
 - 18日 第67回県町村議会議長会定期総会（和歌山市）
 - 28日 串本町土地開発公社理事会（串本町役場）
 - 29日 新宮周辺広域市町村事務組合臨時会（新宮市）
 - 31日 串本町商工会通常総代会（ロイヤルホテル）

- 6月
- 1日 トルコ軍艦幹部一行表敬訪問（町長室）
 - 2日 日ト友好125周年 記念コンサート（文化センター）
 - 3日 日ト友好125周年 追悼式典（文化センター）
 - 4日 日ト友好125周年 シンポジウム（文化センター）
 - 7日 新宮紀宝道路中心杭打設式（新宮市）
 - 15日 みんなの高速道路建設促進串本協議会通常総会（文化センター）
 - 19日 串本町観光協会通常総会（ロイヤルホテル）
 - 21日 串本町少年剣道大会（町立体育館）
 - 30日 新宮周辺広域市町村事務組合例会監査（新宮市）
- 7月
- 1日 橋杭・田原海水浴場海開き（串本町内）
 - 2日 串本地区土木協会通常総会（水産試験場）
 - 4日 ビルフィッシュトーナメント表彰式（ロイヤルホテル）
 - 7日 高速自動車道紀南延長促進協議会通常総会（新宮市）
 - 8日 栃木県鹿沼市議会行政視察（串本町役場）
 - 9日 『海難1890』を成功させる会キックオフ・レセプション（東京都）
 - 13日 水産振興会総会（和歌山東漁協）
 - 〃 串本警察署管内警察消防連絡協議会総会（串本警察署）
 - 26日 河内神社例大祭（河内まつり：古田）
 - 27日 南紀園臨時会（太地町）



さい。にお寄せくだ
意見の率直なご
の率直なご
ります。皆さ
善を行って参
う、誌面の改
報道できるよ
を、客観的に
度をとったか
どのようなか
議案に対して
を言ったか。
かよりも、何
いたかったの
では、何を言
ては、何を言
ています。

今年度の議会広報委員会は定例議
会毎の広報発行を決めました。今号
は3月議会と6月議会の報告となる
ため、一般質問は1回の人は半ペ
ージ、3月と6月の2回行った人は1
ページとしています。それぞれに議
事録を送付して本人の責任で原稿を
書いてもらっ
ています。

編集
後記

